

2025年3月期

# 第2四半期決算説明資料

2024年10月31日

株式会社 弘電社

# 1. 経営成績 [2024年度上期実績－連結]

## 経営成績 ハイライト

- 売上高 **173**億円：電気設備工事が増加し前年度比増収 (+17億円)
- 当期純利益 **5.0**億円：売上規模拡大に伴い、前年度比増益 (+4億円)
- 工事手持高 **374**億円：需要環境の好調継続と積極的受注活動の成果にて前年度比増 (+164億円)

### ◇経営指標

単位：百万円	2023年度 上期 実績	2024年度 上期 実績
売上高	<b>15,562</b>	<b>17,304</b>
営業利益 %	<b>57</b> 0.4	<b>855</b> 4.9
経常利益 %	123 0.8	871 5.0
当期純利益 %	88 0.6	501 2.9
ROE (株主資本利益率 %)	<b>0.5</b>	<b>2.5</b>
総資産 総資産回転率	28,963 0.54	31,538 0.55
自己資本 自己資本比率 %	18,409 63.6	20,368 64.6
借入金 (除リース負債) 借入金比率 %	560 1.9	540 1.7
工事手持高	21,016	<b>37,403</b>

### ◇セグメント情報

単位：百万円		2023年度			2024年度			変動 (b)-(a)
		1Q末	2Q末	計(a)	1Q末	2Q末	計(b)	
電気設備 工事	売上高	4,676	6,641	11,317	5,661	7,542	13,203	1,886
	セグメント利益	67	662	729	517	1,079	1,596	867
	%	1.4%	10.0%	6.4%	9.1%	14.3%	12.1%	5.6%
商品 販売	売上高	2,066	2,179	4,245	2,001	2,098	4,100	△145
	セグメント利益	76	132	208	87	81	168	△40
	%	3.7%	6.1%	4.9%	4.3%	3.9%	4.1%	△0.8%
財務諸表 計上額	売上高	6,743	8,819	15,562	7,662	9,641	17,304	1,742
	セグメント利益	△319	376	57	153	702	855	798
	%	△4.7%	4.3%	0.4%	2.0%	7.3%	4.9%	4.6%

注：①決算短信の「セグメント情報」より作成

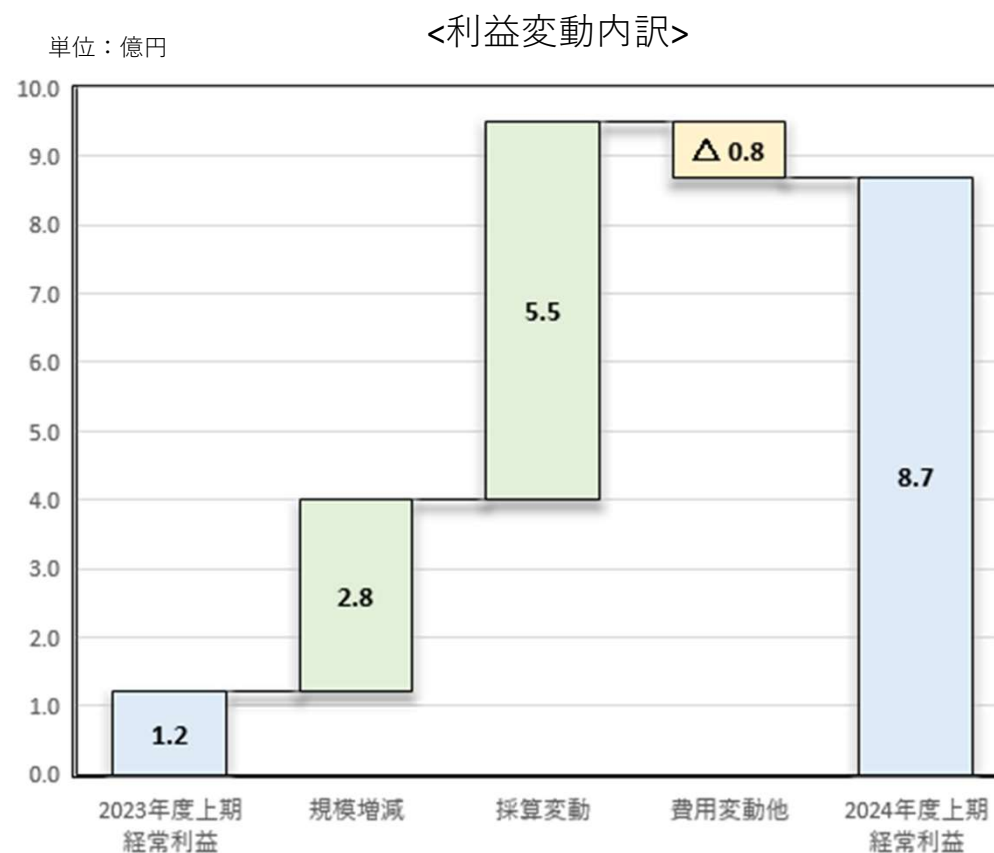
②セグメント利益は全社費用（主に各セグメントに帰属しない一般管理費）を控除前の数値であるため、連結損益計算書と一致しない

## 2. 経常利益の増減内容 [2024年度上期実績－連結]

### 増減内容 ハイライト

- 売上高 : 民間建設投資や企業の設備投資が高水準で継続しており前年度比+17.4億円
- 経常利益 : 各種投資による期間費用増はあるものの、工事案件の採算改善と売上規模拡大に伴う粗利益増加により前年度比+7.5億円

単位：億円		2024年度上期			変動内訳		
		2023年度 上期(a)	2024年度 上期(b)	変動 (b)-(a)	規模増減	採算変動	費用変動 他
売上高	設備工事	113.2	132.0	18.9	18.9		
	商品販売	42.5	41.0	△ 1.5	△ 1.5		
	合計	155.6	173.0	17.4	17.4		
売上総利益		24.7	33.0	8.2	2.8	5.5	
利益率		15.9%	19.1%	3.2% <sup>※</sup>			
期間費用（発生）		24.2	24.4	0.3			△ 0.3
営業外収益他		0.7	0.2	△ 0.5			△ 0.5
経常利益		1.2	8.7	7.5	2.8	5.5	△ 0.8
利益率		0.8%	5.0%	4.2% <sup>※</sup>			



# 3. 貸借対照表 [2024年度上期実績 - 連結]

## 貸借対照表 ハイライト

- 総資産残高は **315億円** [前年度末比△9億円]
- 手許流動性残高は**高水準 [94億円]**を維持

連結BS 単位：百万円	2023年度			2024年度		変動	
	1Q末	2Q末(a)	4Q末(b)	1Q末	2Q末(c)	(c)-(b)	(c)-(a)
	流動資産	23,670	23,208	25,452	22,844	24,536	△ 916
現金預金	1,612	1,781	1,450	1,542	1,457	7	△ 324
売掛債権	11,929	11,805	14,983	12,924	13,012	△ 1,971	1,207
短期貸付金	8,148	8,173	7,754	6,951	7,964	210	△ 209
固定資産	5,755	5,754	6,971	6,966	7,002	31	1,248
有形固定資産	1,193	1,185	1,148	1,144	1,140	△ 8	△ 45
投資その他の資産	4,063	4,085	5,381	5,383	5,449	68	1,364
<b>資産合計</b>	<b>29,426</b>	<b>28,963</b>	<b>32,424</b>	<b>29,811</b>	<b>31,538</b>	<b>△ 886</b>	<b>2,575</b>
流動負債	10,851	10,038	11,397	9,251	10,488	△ 909	450
買掛債務	8,080	6,980	7,283	6,167	7,462	179	482
短期借入金	579	560	560	559	540	△ 20	△ 20
未払法人税	22	90	257	105	439	182	349
固定負債	434	450	571	504	591	20	141
退職給付に関わる負債	134	143	100	99	106	6	△ 37
<b>負債計</b>	<b>11,286</b>	<b>10,488</b>	<b>11,968</b>	<b>9,755</b>	<b>11,079</b>	<b>△ 889</b>	<b>591</b>
<b>純資産計</b>	<b>18,140</b>	<b>18,475</b>	<b>20,455</b>	<b>20,056</b>	<b>20,459</b>	<b>4</b>	<b>1,984</b>
資本金・資本剰余金	2,590	2,590	2,590	2,590	2,590	0	0
利益剰余金	15,224	15,525	16,335	15,902	16,359	24	834
現預金	1,612	1,781	1,450	1,542	1,457	7	△ 324
貸付金(短期・長期)	8,148	8,173	7,754	6,951	7,964	210	△ 209
<b>手許流動性</b>	<b>9,760</b>	<b>9,954</b>	<b>9,380</b>	<b>8,493</b>	<b>9,421</b>	<b>41</b>	<b>△ 533</b>

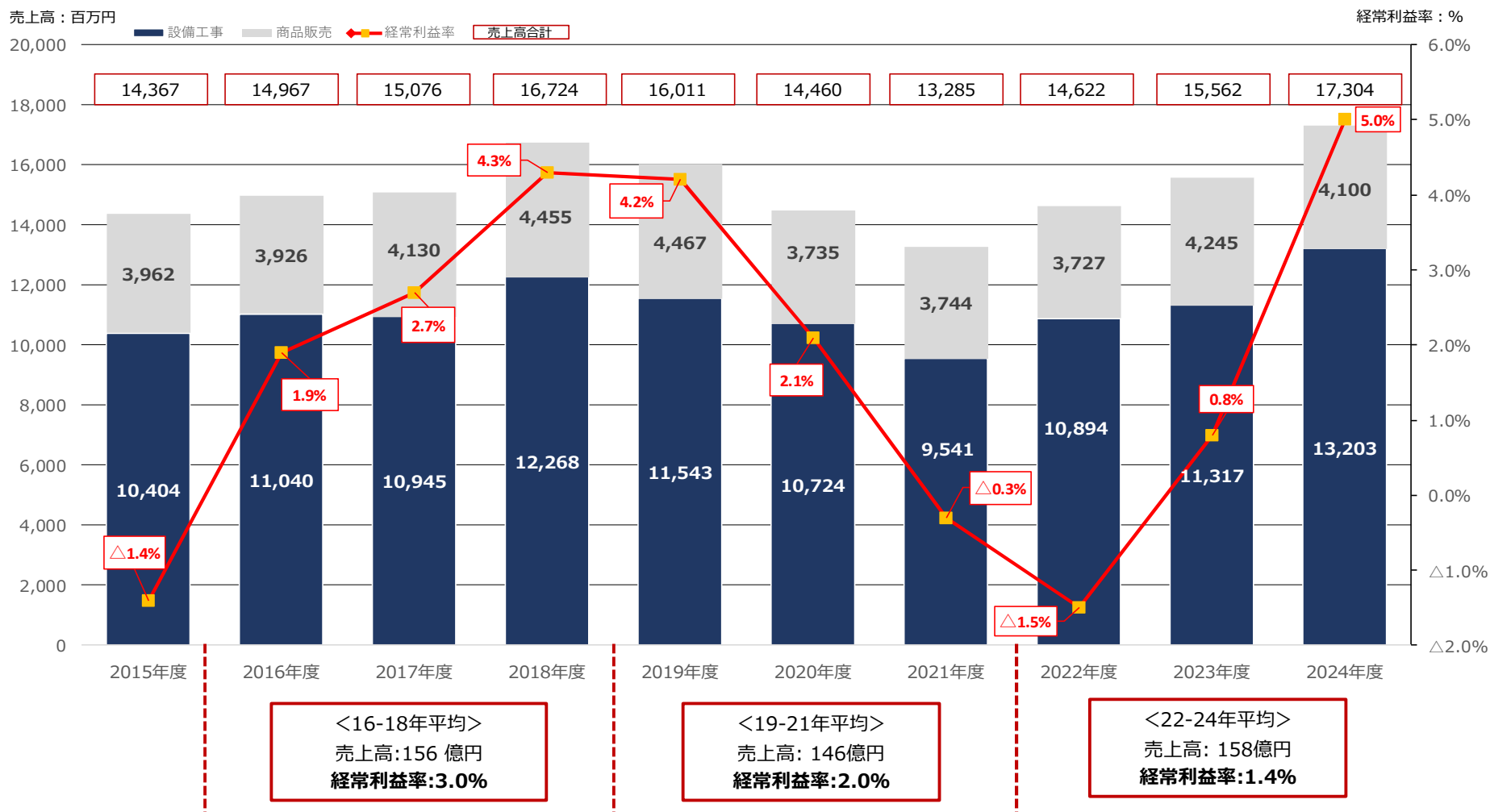
単位：百万円	2023年度 上期(a)	2024年度 上期(b)	(b)-(a)
期首現金	1,095	917	△ 178
営業CF	936	426	△ 510
投資CF	△ 421	△ 43	378
<b>フリーCF</b>	<b>515</b>	<b>383</b>	<b>△ 132</b>
財務CF	△ 400	△ 503	△ 103
その他	36	59	23
期末現金	1,246	856	△ 390

- ◇ 売掛債権の回収等により、総資産残高は前年度末比9億円の圧縮
- ◇ 貸付金を含む手許流動性残高は94億円となり、90億円規模を維持
- ◇ 売上債権の回収規模縮小等による営業CFの減少を主因として、期末現金残高は前年2Q末の12.5億円に対し8.6億円に減少
- ◇ 事業環境が変化する中、資金管理に留意した運営を継続するが、サステナビリティ経営の実現に向けた投資を積極的に実施

# 4. 売上高・経常利益率の推移 [上期実績－連結]

## 業績推移 ハイライト

- ・ 過去10年で最高の上期売上高173億円を計上
- ・ 売上規模拡大に伴う粗利益増と工事粗利率の改善により経常利益が増加し、経常利益率も改善
- ・ 2年連続の上期黒字化を達成
- ・ 引き続き手持案件の確実な工事遂行及び原価低減策を展開し年度計画の達成を目指す



## 5. 連結業績予想 [2024年度通期]

### 業績予想 ハイライト

#### [2024年度連結業績予想]

売上高 386億円/営業利益 17.4億円/経常利益18.5億円/当期純利益13.9億円

・積極的な受注活動の継続と手持案件の確実な施工により前年度比増収・増益を見込む

- ◇ 市場環境は、**公共投資や民間建設・設備投資の堅調な推移、大型再開発案件やリニューアル案件の具体化、電材・管材市場の堅調維持等**の要因により、引き続き順調に推移すると想定。一方円安に伴う**資機材価格の高止まり、地政学的要因によるエネルギー環境悪化のマイナス要因も長期化**している。また今年度から建設業に罰則付き**時間外労働上限規制**が適用となり、工事施工力確保が引き続き大きな課題であると認識。
- ◇ 上記環境下、当社グループは**2023年度及び2024年度上期での複数の大型案件受注**により、**近年最高レベル**の手持工事を保持。加えて**施工効率化による原価低減、資機材・外注工賃高騰及び賃金上昇分の価格反映努力**の継続により、2027年度を目標とする中期経営計画における「**フェーズ1(2024~2026)**」の初年度と位置づけている2024年度の目標達成に向け、年度初想定を上回り順調に業績を上げている。
- ◇ 堅調な需要環境と積極的な受注活動の成果により工事手持高が高水準にあること等を踏まえ、2024年度通期においても**前年度比増収増益**を見込む。（上期は9/17公表の業績予想を上回る実績となったが、手持案件の出来高変動等の不確定要素が下期業績に与える影響を勘案し、現段階では通期見込は変更なし）  
なお、高水準を維持する受注状況を背景に、2024年度末の工事手持高は上期末比で更に積み上がる見込み。

売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
<b>38,600</b>	10.7	1740	50.5	<b>1,850</b>	43.2	1,390	54.6
		4.5%		4.8%		3.6%	

注：利益項目の下段表示は利益率、%表示は、対前年同期増減率